

ローマ人への手紙 第1章 5節

「このキリストによって、私たちは恵みと使徒の務めを受けました。それは、御名のためにあらゆる国の人々の中に信仰の従順をもたらすためです。」

陽射しを受け、雨の恵みを注がれ、大地の花々、木立はその方向に花開き、枝と幹を伸ばす。ときには暴風が襲い、ときにはそよ風が吹き抜ける。それぞれのところでいのちを輝かせ、ときがくるまで見る者を楽ませ、こころ和ませる。天然のいのちは陽のひかりを裏切らず、真っ正面から受けていのちの力とし、躍動する。受ける天然の恵みに根ざして上に伸びる。

キリストによって。この事実からすべてが始まる。それもひとりだけのことではない。私たちとある。キリストによるすべての者たちが与る始まりである。恵みと使徒の務めを受けました。キリストによりすべての者が受けることが出来る、恵みと使命がある。恵みを受ける者に与えられる特別な使命がある。その使命に在る者が遣わされた者、使徒である。それをキリストによる務めとなる。キリストの務めに遣わされる。

「それは、御名のためにあらゆる国の人々の中に信仰の従順をもたらすためです。」世のすべての垣根を取り去り、すべてがキリストを信頼し歩む者となるためである。キリストによって歩むことを恵みとし、使命とし御名の栄光を現し生きることである。

2024年3月8日